

新名神。交通体系特別委員会が開かれる

新名神に伴う成合南地区のまちづくり

1月26日に開かれ、新名神の進捗状況の報告、沿道地域のまちづくり、幹線道路の整備、都市計画道路の見直しについて報告がありました。

新名神インタチェンジ付近のまちづくりについては、現在土地区画整理事業の準備組合が設立されまちづくりの具体化に向け準備中です。準備組合のニュースレターでは、企業誘致の状況は、高槻市内の製造業2社、大阪市内の物流企業1社の進出意欲が高いと述べています。商業系ではホームセンターとドラッグストアの進出意欲が高い、食品スーパーの誘致活動を継続している

牧野高槻線廃止の方針

とありました。大和グループ企業体が事業化検討のパートナーとして参加しています。大和グループの提案で「一括業務代行方式」で、まちづくりをすすめるために、総会で決定後に代行予定者の募集を行うとしています。

大阪府が都市計画道路の見直し案を示し、高槻市も見直しの検討をし、昨年10月から大阪府と個別の路線について協議をしています。その中で、牧野高槻線は弥生が丘から十三高槻線までの間は廃止とし、十三高槻線から牧野方面は存続としました。弥生が丘から芥川上の口線までの安岡寺日吉台線、別所日吉



台線を廃止する方針を示しました。

東上牧町にある「島本町し尿処理場の撤去を要望

島本町の「し尿処理場」は、1965年に高槻市東上牧町に建設しました。地域住民の方のお話では、できた頃は島本町では公共下水がなかったので大量のし尿が運び込まれるために臭いがひどく生活に支障をきたすほど

どだったとのこと。現在は量も減り以前ほどではありませんが、運び込むときなどには支障があります。自治会から島本町に撤去を要望されています。私は6年前に、し尿処理を含む広域勉強会を島本町と再

会すると高槻市から報告があったときにも「し尿処理場」の撤去を取り上げました。2011年には高槻市が島本町に対して、東上牧にある「し尿処理場」を周辺市民からの長年の要望を踏まえた対応を早

急に検討し、方策を示すように求めました。その後島本町は、町内での「し尿処理場」建設の方針を出しましたが、昨年11月に島本町長から再協議の申し入れがあり、広域勉強会で話し合うことになりました。高槻市が島本

市会議員 **中村れい子**

市政相談日は

毎月、第2土曜日です

事前に必ず連絡をください



場所：中村れい子事務所 時間：朝10時～昼12時まで
別所中の町3-7 TEL 681-8480/自宅 TEL 685-6686